

# NEWS

# こうてい疫感染

宮崎県の農家で家畜伝染病の口蹄疫の感染が疑われる牛が見つかってから約1か月がたちます。その間、宮崎県での感染疑い件数は127例、殺処分される豚や牛などの総数は11万8千頭を超えました。しかし、実際に殺処分されたのは人員不足や埋却地不足のため5割から6割にとどまっているようです。口蹄疫が国内で確認されたのは、2000年以来10年ぶりとなりますが、当時は、宮崎県と北海道で740頭の牛が処分され、3か月で終息しました。しかし、今回は発生後1か月で、殺処分の対象となった家畜がすでに前回の100倍を超えています。

## ◆初動が極めて大事

被害は、県外も含めさらに広がる可能性があります。口蹄疫ウイルスは人や車に付着して運ばれるケースもあり、さらには風によっても運ばれます。また、感染力が強いため瞬く間に感染が広がるのです。このため初動は極めて重要です。

2000年の感染の際には、家畜の飼料に使われた中国産のわらが感染源と疑われ、その後、輸入の際に殺菌する措置がとられるようになったとされます。しかし、現実には口蹄疫ウイルスは日本に侵入しました。今回のウイルスがどういった経路で進入したかは定かではありませんが、人や物に付着して侵入するルートについては事実上防ぎようがないのです。水際で完璧に抑えることは極めて難しいと言わざるを得ません。この点からも口蹄疫の感染拡大を防ぐには早期発見、迅速対処が極めて重要と言え

るでしょう。一度感染が拡大してしまうと物理的に対応が困難な状況に追い込まれます。対処できる獣医の人数には限りがあり、また、処分した家畜を埋却する場所や労力も追いつかなくなります。結果としてその間もウイルスは増殖、感染を続ける事態に追い込まれてしまいます。

宮崎県は最初に疑いのある水牛の事例が農家から報告された後、3週間もたつて初めて感染を確認しました。その間に感染が拡大した可能性が高く、明らかに初動対処に失敗しました。報告した農家は口蹄疫の可能性についても当然頭の片隅にあったからこそ報告したはずです。県の担当部局に危機意識と口蹄疫に関する十分な知識が欠如していたと言わざるを得ません。

今後は自治体レベルでの危機意識の共有と対処法の浸透が必要不可欠です。さらには感染が拡大してしまった場合の人的、物的手当てを具体的に定めておく必要があります。

## ◆政争の具にするな

「自民党政権であればここまで広がらずに食い止められた」とは誰も言えません。口蹄疫は旧政権時代にも世界各地で発生しており、十分な危機意識と適切な防疫体制はその時点でも存在していなかったのです。大切なのは批判するよりも一致協力して口蹄疫を根絶させ、対処体制を確立させることです。口蹄疫禍を政争の具にしてはなりません。(了)

[www.mabuti.net](http://www.mabuti.net)

まぶちの「不易塾日記」好評連載中



## まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年間寄付金(個人献金)によって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所  
0742 (40) 5531

# 第2回 民主党奈良フェスタ

馬淵澄夫が講演をさせていただきます

日時・ 5月29日(土)12時半開場 13時開演  
場所・ なら100年会館 大ホール  
JR奈良駅、駅北側踏切を渡り  
「ホテル日航奈良」西側左折、徒歩約5分。  
奈良県奈良市三条宮前町7-1  
tel 0742-34-0100



## 第2回 民主党奈良フェスタ開催のお知らせ

平素は民主党への大きなご支援とご理解を頂き厚くお礼を申し上げます。今回の奈良フェスタは、党員・サポーターをはじめ、開かれた政党としてたくさんの方々に集って頂き、民主党政権の課題、今後の方向性も含めてご理解を賜ればと思っております。

当日は、馬淵より「民主党政権の課題と今後を考える」をテーマにお話させていただきます。予約・入場料不要、出入り自由です。ご家族、お知り合いの方とお誘い合わせの上どうぞお越し下さい。

○お問合せ：まぶちすみお後援会事務所  
Tel 0742 (40) 5531

## スタッフ日記

### 副大臣室の机

「そうだ、国会へ行こう！」！代議士の一言で2年ぶりの後援会国会バスツアーに先日行ってきました。政権交代以来、初めての国会ツアー、今回の目玉はなんといっても国土交通省の副大臣室です。元々重厚な雰囲気、副大臣室は代議士風に会議、打合せ等をしやすいするため、コピー機能のついたホワイトボードや会議机が機能重視にアレンジされ、まるでどこかの企業の経営企画室のようです。

「この机で部局の説明を聞き議論して迅速に決済する、こんなやり方をしてるのはここだけや」代議士も何だか得意そうです。「政治にもスピードを」と、そういや最初の選挙の時そんなことを一所懸命いうてたなあ、そんな想いが脳裏をよぎります。その後「こんなもんはいらん」とロッカーにしまいこまれた「国土交

通副大臣」と書かれた大きな木製のプレートを副大臣の机に置きなおしての全員、それから一人ずつの記念撮影。みんな嬉しそうです。今この国は時代の転換点の中で、政権交代してまだ一年にも満たないにも関わらず、厳しい多くの現実と直面しています。皆様の苛立ちや、ご心配を生で感じる日々です。しかしながら私たちは国土交通省の副大臣室の片隅で未来への希望を目にした気がしました。あの部屋の一面でこの国の未来の形を真剣に議論する官僚と代議士の姿を想像しながらその夜僕たちは熱海での夜を過ごしました。

もし東京へ行かれることがあれば、まぶち事務所には是非お声掛けください。主権在民、この国の主役は全て国民の皆様、よろこんで御案内させていただきます。(チュー)

## 週間活動報告

- 15 土 在京当番
- 16 日 第5回シビックミーティングin東京
- 17 月 レク(河川局、総合政策局、官庁営繕部計画課)、決算行政監視委員会分科会答弁、定例記者会見、記者懇談会、第13回国土交通省成長戦略会議、記者懇談会、決裁(官房総務課)
- 18 火 決算行政監視委員会分科会答弁、本会議、各党国対挨拶回り
- 19 水 国土交通委員会、政務三役懇談会、朝日新聞取材、港湾局打合せ、レク(官房総務課)、内閣府大塚副大臣面談
- 20 木 参院国土交通委員会、レク(官房会計課、官房総務課、官房地方課)、決済(土地・水資源局国土調査課)、本会議、第9回国土交通省政策会議コアメンバー会議
- 21 金 公益法人仕分け対応精査、政務三役懇談会、レク(官房総務課)、事務所会議

衆議院  
議員

馬 淵 澄 夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：  
office@mabuti.net

国会  
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1  
衆議院 第1議員会館 437号室  
TEL 03(3508)7137 FAX 03(3506)3572

奈良  
事務所

まぶちすみお後援会(まぶち会)  
〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F  
TEL 0742(40)5531 FAX 0742(40)5532